



響き

No.144

2012.3.14

発行 荘原公民館

斐川町荘原3835
(電話・FAX) 72-4600

2011¹⁰15¹⁶ 荘原地区 文化祭

荘原地区文化祭&健康
まつりが10月15日(土)・16
日(日)に行われました。
今年も沢山の人で賑わ
いました。

10月15日(土) 健康まつり



文化講演会「荘原の町を中心とした物語」
講師 保科 晴夫氏



美味しいうどんに舌つづみ!

10月16日(日) 文化祭 (催し物の司会は飯塚正荘原郵便局長さん)



おおき会(銭太鼓教室)



大正琴(白梅A)



荘原幼稚園児による発表



斐川サンホームさん(大判焼き)



金太郎の家さん(焼きそば)



荘原こどもエコクラブ(餅つき)



消防活動体験コーナー



詩吟教室

目次

- 荘原地区文化祭&健康まつり.....(1)
- 平成24年新年祝賀会ほか.....(2)
- 第11回三世代交流カローリング大会&軽スポーツ講習会ほか.....(3)
- 荘原公民館会教室ほか.....(4)

1/7
(土)

平成24年 新年祝賀会

井原優市議会議員様をはじめ、来賓の皆様、公民館教室の皆様の参加をいただき、荘原地区の新年祝賀会を盛大に開催しました。出雲市となり少しずつ内容が変わりますが、“荘原が一層元気になるよう地域の絆を強くして頑張らしましょう”と参加者全員で三本締めをしてお開きとなりました。



1/26
(木)

おいでませの会新年会

今年も元気でおいでませ!

おいでませの会の新年会が、雪の降る1月26日出雲空港ホテルで開催されました。「一月一日」の歌を最初に合唱し、続いて竹田勲会長の挨拶、お世話頂いている民生委員さんを代表して飯塚孝治さんの来賓挨拶がありました。

アトラクションの一番手は稗原の「菜ちゅうる」の5人による日本舞踊。91名の参加者の前での大舞台で、その緊張感が観客にも伝わってきました。司会も兼ねたリーダーの男性の踊りでは必需品の三度笠を控室に忘れ、取りに戻られるハプニングもありました。

二番手は伊波野の石川正男、和子ご夫妻のマジックショー。奥さまは動きも素早く、父と娘と間違ふほど若々しく見え、お二人の会話や動作も息が合っていて、存分に楽しませて頂きました。その後は、糸賀令子さんによる身体を解すレク体操、1月生まれの誕生を祝う鉢花のプレゼントがありました。

昼食は季節のお野菜をあしらったきれいなお料理を頂きました。最後に、出席者全員に靴下のプレゼントがありました。閉会の頃は外の雪も止んでいました。

青木 晴子



三世代交流カローリング大会&軽スポーツ講習会

2月11日(祝)に第11回三世代交流カローリング大会&軽スポーツ講習会が開催されました。

主催・青少年健全育成協議会・荘原地区健康づくりの会
共催・荘原公民館・荘原小PTA・社会福祉協議会
後援・荘原公民館カローリング教室

青少年健全育成協議会



カローリング大会は小学生の部23チーム、一般の部21チーム合わせて44チームが参加しました。幼稚園児から92歳の幅広い年齢層の参加があり、大会の目的でもある世代間交流を地域の皆さんと深めました。また更生保護女性部・民生委員の皆様による手作りの豚汁も振舞われました。

荘原地区健康づくりの会



軽スポーツ講習会を開催しました。バドミントン・ダーツ・パウンスポール・洗面器お手玉など気軽にできるスポーツを楽しみました。

荘原公民館女性部

『やまももの会』だより



去る2月18日(土)大雪の中、20名の会員の参加で環境福祉部の活動を開催しました。

はじめに、錦織紀子保健師さんより、東日本大震災の現地に行かれ、見て来られた事、夢のような出来事からもうすぐ1年。お話を聞いて、いつどこで起きるかわからないので、田舎から近所とは仲良く連携を保つことが必要だと思いました。

また、災害時に備えて、カバンや袋の中に、非常食やナイロン袋、サランラップ、手袋、タオル等々入れて、いつも場所を決めてかけておく事、懐中電灯やジャンパーなどは、常にすぐ取れる場所に置いておく事が重要だと感じました。

△糸原V



土曜・休日の居場所づくり

楽しくピンポン

一年を振り返って～
～子ども達と楽しい
ピンポン～

月1～2回の練習は6人の子供達に会うのが楽しい土曜日。真剣にやる子ども、玉拾いの好きな子ども、それぞれ特徴のある子ども達。



本当に楽しいピンポンと遊びで和やかに過ごしました。皆それなりに出来るので、これからも頑張って欲しいと思います。

<富田・高本>

少年少女将棋教室

毎月第1土曜日と第3土曜日の午後で開催しました。毎回5～6人の子供達に参加していました。

子ども同士が対戦するのを見ていてアドバイスしたり、大人が相手になり指導を行ったりしました。

土曜日は他の活動も多く、将棋教室に来る子ども達の人数が増えなかったことは残念でした。

<稲田>

12/1(木) 収穫祭

荘原こどもエコクラブ

(荘原小学校2年生、荘原幼稚園児)



春、田植えをして、アイガモを放鳥。夏、栗山子づくり。秋、稲刈り。1年通してもち米作りを体験しました。そして、今日は収穫祭、みんなできねで「ペッタン、ペッタン」もちつきをしました。つきたてのもちにきなこや砂糖醤油をつけてみんなで楽しく食べました。

平成24年4月1日から荘原公民館の使用が 下記のように変わります

荘原公民館 館長

- 使用料は無料になります(使用目的が、営利を目的としたもの、特定の宗教活動、政治活動については使用できません)。
- 使用できる時間帯は、原則として午前9時から午後10時までです。
- 警備員制度が廃止になります。土曜・日曜・祝日及び平日の夜間に使用されるときは、解錠・施錠をお願いします。鍵は平日の午後5時までに公民館事務室へ受け取りに来てください。
- 使用申請は、利用日の前月初日から受け付けます。使用申請書を提出してください。
- 使用後は、必ず窓口へ報告書を提出してください。

詳しくは、事務室へお問い合わせください。(TEL 72-4600)

○ 荘原公民館教室のボランティア活動 ○

コーラス、おおぎ会 金太郎の家に訪問活動

ほんのわずかなひと時でしたが、利用者のかたと一緒に楽しみました。



◆編集後記◆

東日本大震災から半一年が経ちます。日頃の災害に対する心構え、地域の「お互い様」の絆がより大切になってきました。公民館がその一助になれば幸いです。

平成25年度からは公民館がコミュニケーションセンターとなり、「行政サービスの役割」が入ります。(詳しくは「広報いすゞ」をご覧ください。)

また自治連合会とは別に自治協議会をつくり、「地域まちづくり」の拠点となり、組織・仕組み・役割が新設される予定です。

今年度は、主事が岡初様さんに替わりました。従来と変わります事業を実施できたことにあらためて御礼を申し上げます。

活動のポイントが「こども達・高齢者」にあることは変わりません。参加者が年々増加していることも活動の励みとなっています。一番の喜びは「地域力」すなわち公民館を取り巻く皆さんの「魂」が大きく、力強くなり、ますます発展できる環境が醸成出来ていることです。

他方、新しい出雲市がスタートし、公民館活動も徐々に変更されます。平成24年度から2部庫の使用料は無料、従って「警備員を言わない貸し館制度」導入、「公民館を使用できないケースがある」、「公民館の会計基準の変更」等です。詳しくは「広報いすゞ」をご覧ください。平成24年度は基本線は変わりません。従来以上のご参加、ご指導をお願いします。

御協力有難う御座います。

館長 竹田 勲

リサイクルステーションの 利用について

【持出し日】

毎週土・日曜日

8時30分～17時00分

【出せる物】

古新聞・段ボール・古布

廃食油・アルミ缶・雑誌

- 紙の空き箱や雑誌を紙袋に入れ、十文字に紐をかけて縛って出すことができます。
- 布団・毛布等綿の入ったもの、カーペット・危険物は、出せません。

ルールやマナーを守って出して下さい。ご協力をお願いします。